

創業：1930年(昭和5年)

開設者：薬剤師

薬剤師数：6名(常勤3名、非常勤3名)

処方せん受付枚数：約2,000枚(1ヶ月)

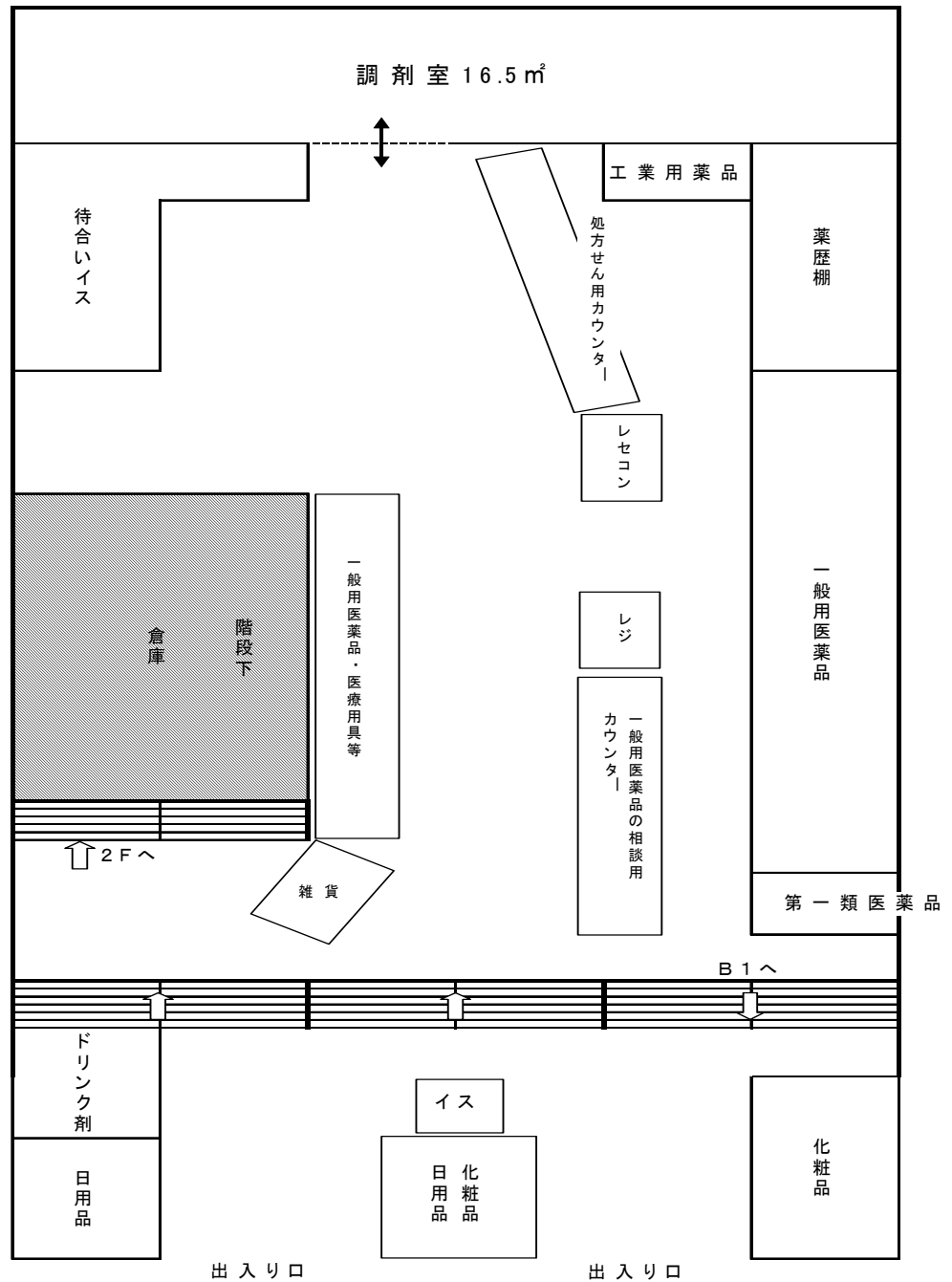
備蓄医薬品数：一般用医薬品 約1,480品目  
医療用医薬品 約1,400品目



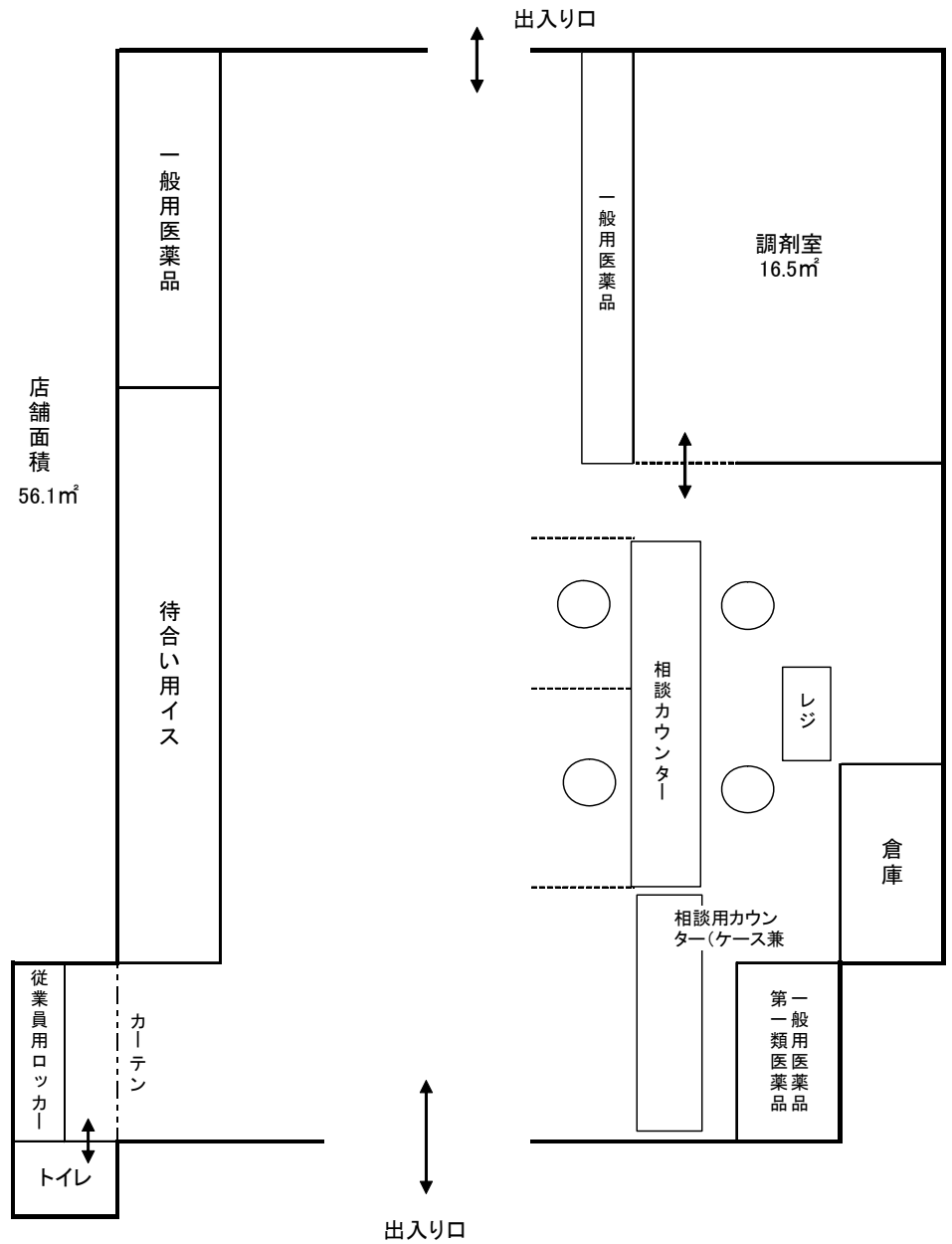
# A薬局



店舗面積  
約 66 m<sup>2</sup>



# B薬局



# 顧客への対応 その1

## 1. 相談応需の状況

(1) 相談比率 相談: 指名 = 7:3

(2) 相談内容 不眠、消化器官系、生活習慣病、サプリメントなど

## 2. 相談応需の特色

中堅の会社員が多いため、セルフメディケーションの意識が比較的高い。

### (1) 受診勧奨への対応

#### ① 周辺の医療機関について情報提供

- ・ 医師の専門領域
- ・ 診察時間、休業日
- ・ 所在地、地図
- ・ 紹介状

#### ② 医薬品の服用方法の説明を重視

### (2) 休日・夜間対応

#### ① かかりつけ薬局カード

#### ② シャッター表示

#### ③ インターホン対応

#### ④ 公的休日夜間診療所の紹介

# 顧客への対応 その2

## (3) 地域との関係

代表者(薬剤師)



- ① 地区住民組織
- ② 公的地域ネットワーク委員(薬剤師として参加)
- ③ 元学校薬剤師(21年間勤務)

参考: かかりつけ薬局カード

表

<p>かかりつけ薬局カード</p> <p>あなたのかかりつけ薬局</p> <p>薬局名</p> <p>電話番号</p> <p>販売者</p> <p>販売日</p> <hr/> <p>発行 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span></p>
--

裏

<p>かかりつけ薬局を持ちましょう</p> <p>最近、病院や医院で処方せんが出されることが多くなりました。調剤してもらった薬局は自由に選べますが、自宅や勤務先の近くの「かかりつけ薬局」に決めておくと、とても便利です。あなたも「かかりつけ薬局」を持ちましょう。</p>   <p>休日・夜間で急なお困りの時、中央区南薬剤師会の「休日・夜間の薬の相談会」をご利用ください。</p> <p><span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span></p>
---

参考: シャッター表示(シール)

**お薬について緊急の連絡をされたい方は、下記にご連絡ください。**  
**連絡先:**

開店時以外から見える場所(シャッターなど)に貼付してください。「連絡先」欄には、連絡がとれる電話番号、あるいは「インターフォンを押してください」等のコメントを表示してください。

## 平成18年度「薬と健康の週間」 における全国統一事業の結果について（速報値）

平成19年5月  
(社) 日本薬剤師会

### I. 薬局・薬店における事業

（一般用医薬品提供時の“薬剤師の相談業務”に関するデータ及び相談事例の収集）

	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
参加薬局・薬店数	8,772軒	8,434軒	7,563軒	7,297軒
1日あたりの一般用医薬品購入者数	157,244人	162,598人	145,989人	135,555人
一般用医薬品購入者数のうち相談・質問者の数	36,918人	39,383人	40,571人	39,940人
全国の薬局・薬店での1日の一般用医薬品購入者数（推定値）	112万2千人	120万3千人	119万7千人	113万人
そのうち、一般用医薬品を購入し、相談・質問を行った人数（推定値）	26万4千人	29万1千人	33万3千人	33万人

#### （1）結果の概要

（注）薬店は「一般販売業」のみ。以下同じ。

#### （2）一般用医薬品に関する相談・質問の内容別内訳（複数回答）

（件）

	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
医薬品の選択について	24,901 (42.2%)	26,299 (41.9%)	27,554 (41.0%)	29,618 (44.8%)
効能・効果、有効性について	7,553 (12.8%)	8,238 (13.1%)	8,255 (12.3%)	9,250 (14.0%)
用法・用量について	5,672 (9.6%)	6,356 (10.1%)	6,549 (9.8%)	7,908 (12.0%)
併用、相互作用について	4,659 (7.9%)	4,662 (7.4%)	5,275 (7.9%)	3,735 (5.7%)
漢方薬について	3,155 (5.3%)	2,834 (4.5%)	3,185 (4.7%)	3,146 (4.8%)
副作用について	2,590 (4.4%)	2,726 (4.3%)	3,390 (5.0%)	3,775 (5.7%)
使用上の注意について	2,228 (3.8%)	2,327 (3.7%)	2,924 (4.4%)	3,705 (5.6%)
剤形について	2,208 (3.7%)	2,913 (4.6%)	2,882 (4.3%)	—
乳幼児・小児の使用について	1,536 (2.6%)	1,655 (2.6%)	1,687 (2.5%)	—
高齢者の使用について	1,297 (2.2%)	1,297 (2.1%)	1,706 (2.5%)	1,530 (2.3%)
妊婦・授乳婦の使用について	920 (1.6%)	851 (1.4%)	947 (1.4%)	891 (1.3%)
たばこ・禁煙について	694 (1.2%)	816 (1.3%)	784 (1.2%)	—
使用期限・有効期間について	620 (1.1%)	717 (1.1%)	922 (1.4%)	978 (1.5%)
その他	1,007 (1.7%)	1,099 (1.8%)	1,097 (1.6%)	1,533 (2.3%)
延べ件数 計	59,040 (100.0%)	62,790 (100.0%)	67,157 (100.0%)	66,069 (100.0%)

（注）表中の [—] は平成16年度より新たに追加した項目

### (3) 副作用の相談のあった一般用医薬品の「薬効分類別」件数

(件)

平成18年度		平成17年度		平成16年度		平成15年度	
風邪薬	216	風邪薬	132	風邪薬	169		
解熱鎮痛剤	191	解熱鎮痛剤	100	解熱鎮痛剤	132		
鎮静剤	39	鎮静剤	31	鎮静剤	34	精神神経用薬（風邪薬等）	412
その他の精神神経用薬	34	その他の精神神経用薬	57	その他の精神神経用薬	19		
	(小計480)		(小計320)		(小計354)		
その他の外用用薬	64	その他の外用用薬	62	その他の外用用薬	46		
外用鎮痛・消炎薬	51	外用鎮痛・消炎薬	44	外用鎮痛・消炎薬	97	外用用薬	173
水虫・たむし用薬	40	水虫・たむし用薬	30	水虫・たむし用薬	38		
発毛・養毛薬	11	発毛・養毛薬	6	発毛・養毛薬	6		
その他の感覚器官用薬	5	その他の感覚器官用薬	0	その他の感覚器官用薬	8		
	(小計171)		(小計142)		(小計195)		
H2ブロッカー	52	H2ブロッカー	28	H2ブロッカー	32		
胃腸鎮痛痙薬	36	胃腸鎮痛痙薬	16	胃腸鎮痛痙薬	3	消化器官用薬	86
その他の消化器官用薬	23	その他の消化器官用薬	26	その他の消化器官用薬	17		
その他の胃腸薬	18	その他の胃腸薬	13	その他の胃腸薬	14		
整腸薬、止しゃ薬	9	整腸薬、止しゃ薬	7	整腸薬、止しゃ薬	7		
	(小計138)		(小計90)		(小計73)		
漢方薬	77	漢方薬	28	漢方薬	34	漢方製剤	61
鎮咳去たん薬	70	鎮咳去たん薬	29	鎮咳去たん薬	58	呼吸器官用薬	51
内服アレルギー用薬	58	内服アレルギー用薬	21	内服アレルギー用薬	34	アレルギー用薬	109
滋養強壮保健薬	29	滋養強壮保健薬	24	滋養強壮保健薬	24	滋養強壮保健薬	66
耳鼻科用薬	27	耳鼻科用薬	15	耳鼻科用薬	42	耳鼻科用薬	36
循環器用薬	26	循環器用薬	36	循環器用薬	19	循環器・血液用薬	63
眼科用薬	19	眼科用薬	8	眼科用薬	18	眼科用薬	28
泌尿生殖器官及び肛門用薬	11	泌尿生殖器官及び肛門用薬	8	泌尿生殖器官及び肛門用薬	7	泌尿生殖器官及び肛門用薬	16
うがい薬	3	うがい薬	10	うがい薬	1		
歯科口腔用薬	3	歯科口腔用薬	0	歯科口腔用薬	7	歯科口腔用薬	7
	(小計6)		(小計10)		(小計8)		
生薬製剤	4	生薬製剤	5	生薬製剤	4	生薬製剤	19
女性用薬	2	女性用薬	2	女性用薬	2	女性用薬	5
その他	46	その他	60	その他	84		
禁煙補助剤	8	禁煙補助剤	10	禁煙補助剤	6		
公衆衛生用薬	0	公衆衛生用薬	0	公衆衛生用薬	1	その他	84
一般用検査薬	0	一般用検査薬	0	一般用検査薬	0		
	(小計54)		(小計70)		(小計91)		
延べ件数	計 1,172	延べ件数	計 808	延べ件数	計 963	延べ件数	計 1,216

(注1) 副作用の報告のあった相談事例のうち、対象薬剤の薬効別分類が判明したもの

(注2) 件数は副作用の症状の数

(4) 副作用の主な症状 (複数回答)

(件)

	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
発疹	154	113	137	213
そう痒	91	66	96	116
眠気	90	54	66	143
便秘	75	48	66	74
悪心・嘔吐	74	54	34	73
口渇	64	21	51	88
胃痛	62	55	44	86
食欲不振	59	50	27	72
ほてり・発赤	45	50	59	63
下痢	39	10	20	55
めまい・ふらつき	32	26	32	52
排尿困難	32	16	25	37
脱力感	31	21	24	38
腹痛	30	9	10	25
倦怠感	30	17	15	27
むくみ・浮腫	26	9	16	34
口内炎	24	14	13	23
動悸	23	14	19	32
腹部膨満感	15	11	15	23
しびれ感	8	10	3	8
ふるえ・振戦	8	1	12	16
胸部痛	8	1	2	4
頭痛	7	18	22	39
息切れ	7	6	8	7
腫脹	7	5	12	10
頻脈	5	2	6	10
水疱	4	12	8	12
発汗	3	6	0	9
発熱	1	2	0	6
悪寒	1	1	3	12
その他	117	97	92	193
延べ件数 計	1,172	819	937	1,600

(注) 副作用報告のあった相談事例のうち、対象薬剤の薬効別分類が判明したもの